

お知らせ

生活美学基礎理論研究会を開催いたしました

2018年10月16日(火)、甲子園会館 K-205にて「地域と科学の知の統合による気候応答型居住環境の創出～気候に適応した居住環境と形態～」というテーマのもと、山田協太氏をお招きし、生活美学基礎理論研究会を開催しました。(詳細 URL → <https://info.mukogawa-u.ac.jp/seibiken/?p=7945>)

インドをはじめ、さまざまな国々の地域や環境に根差した建築群や、それぞれの地に根差した建築素材や建てかたの工夫をご紹介いただきました。また、そのデータベースをつくれ、現地の大工が身につけられる技術へと還元されている先生の壮大な活動を垣間見せていただき、大変勉強になりました。

